

---

---

# 日本経済展望

2023年2月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<https://www.jri.co.jp/report/medium/japan/>

---

---

## 目次

- ◆現状……………p. 1
- ◆景気分析……………p. 3
- ◆トピック……………p. 7
- ◆見通し……………p. 8
- ◆内外市場データ……………p.10

### 調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	北辻 宗幹	（ Tel: 080-3727-6569 Mail: kitatsuji.kazuki@jri.co.jp ）
現状分析	古橋 健司	
家計部門	小方 尚子	
外需	内村 佳奈子	
金融	白石 尚之	

- ◆本資料は2023年2月9日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。  
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。  
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。

経済・政策情報メール  
マガジン配信中！



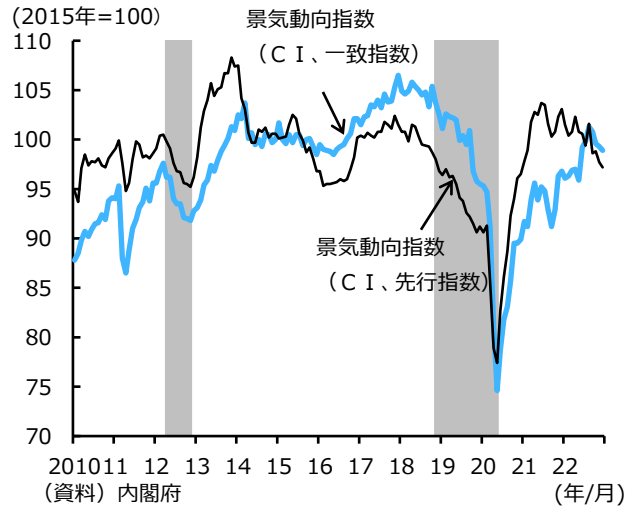
Twitterアカウントも  
開設しました！



# 概況：景気は緩やかに持ち直し

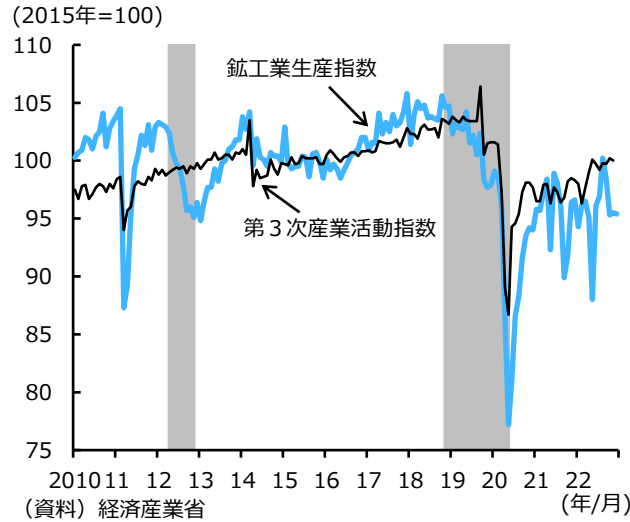
## 景気

景気動向指数は、一致指数、先行指数ともに低下



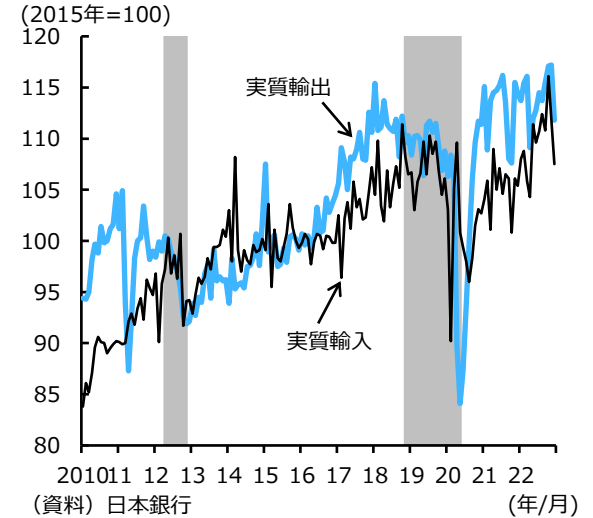
## 企業

鉱工業生産は弱含み  
第3次産業活動は持ち直し



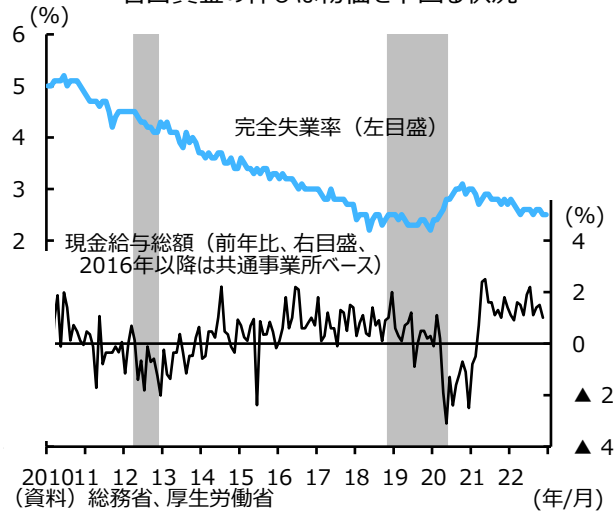
## 外需

輸出は海外経済の減速を背景に減少  
輸入は対アジアを中心に下振れ



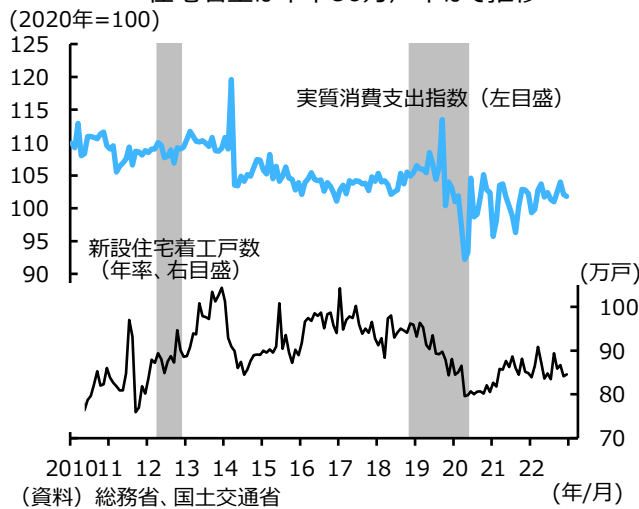
## 雇用所得

失業率は2%台半ばで推移  
名目賃金の伸びは物価を下回る状況



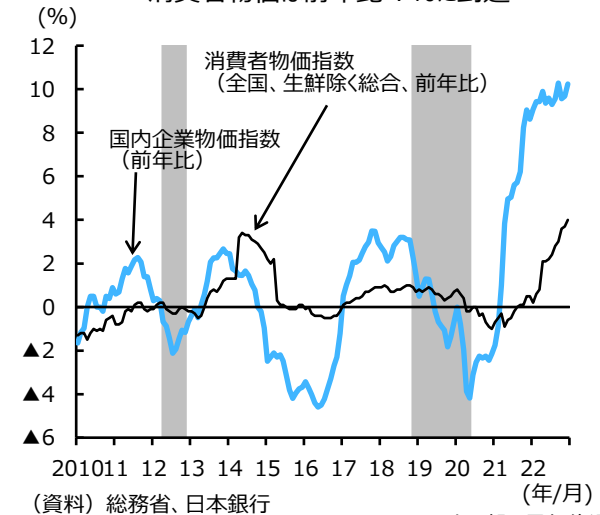
## 家計

消費は振れを伴いながらも緩やかに増加  
住宅着工は年率80万戸半ばで推移



## 物価

企業物価の伸びは高止まり  
消費者物価は前年比4%に到達



※シャドー部は景気後退期。

# 製造業は弱含み、非製造業は持ち直し

## ◆製造業の生産活動は停滞

2022年12月の鉱工業生産指数は前月比▲0.1%と2ヵ月ぶりの低下。業種別にみると、供給制約の緩和を受けて自動車が増産となった以外は、幅広い業種で減産。ゼロコロナ政策をめぐる混乱で経済活動が停滞した中国の需要下振れなどが背景。

先行きは、欧米景気の減速が生産活動の下押しに作用するものの、ゼロコロナ政策を解除した中国経済の回復に支えられ、わが国の生産活動は底堅く推移する見込み。受注残の積み上がる電気・情報通信機械や輸送機械が増産を予定。

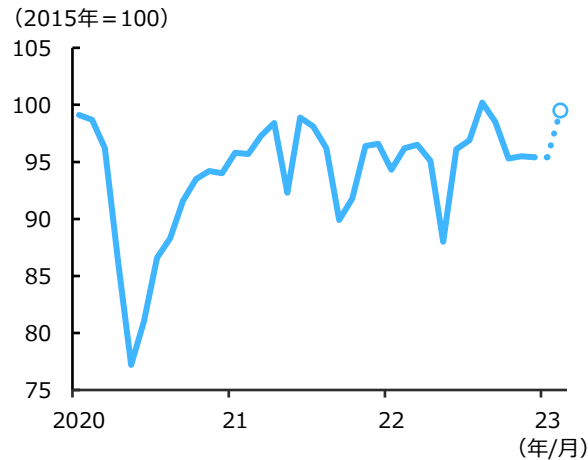
## ◆非製造業の事業活動は緩やかに持ち直し

2022年11月の第3次産業活動指数は前月比▲0.2%と2ヵ月ぶりの低下となったものの、回復傾向を維持。新型コロナウイルス感染再拡大の影響を受け、飲食サービス業などが低下した一方、旺盛なDX関連需要を背景に情報通信業が好調を維持。訪日外国人の急増などを受けて、宿泊業も回復。

## ◆消費者マインドは底打ち

1月の消費者態度指数は前月比+0.7%と2ヵ月連続の上昇。物価高が続くなか、耐久財の買い時判断は低下が続いた一方、雇用環境や収入の増え方などの項目が上昇。

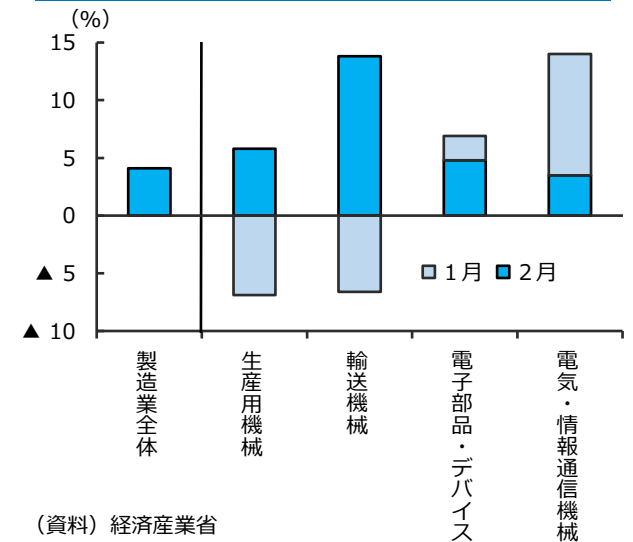
### 鉱工業生産指数（季調値）



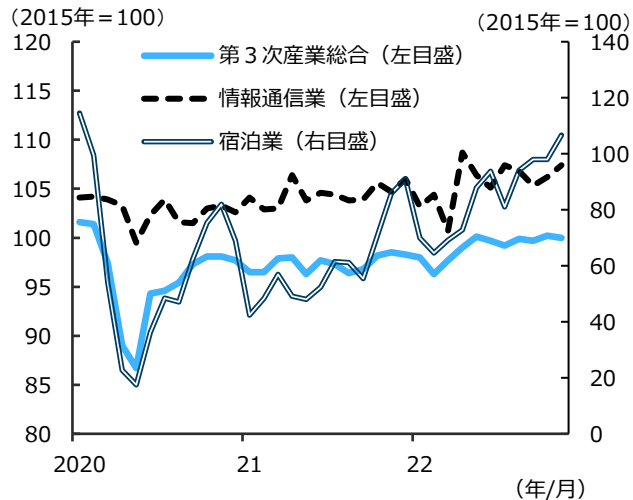
(資料) 経済産業省

(注) 点線は、製造工業生産予測指数（1、2月）を基に先延ばし。

### 業種別の生産計画（2022年12月対比）

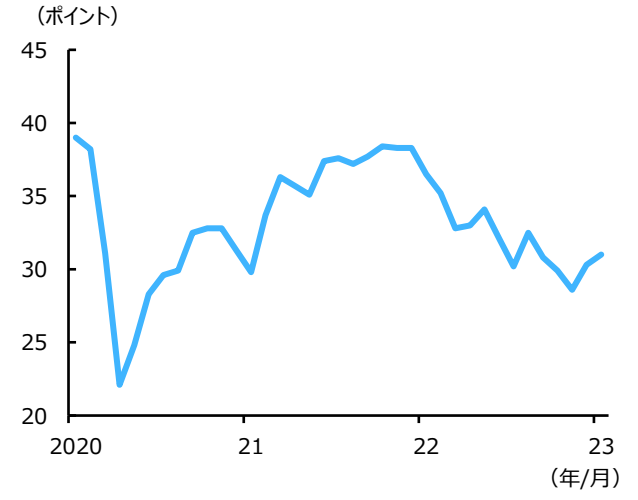


### 第3次産業活動指数（季調値）



(資料) 経済産業省

### 消費者態度指数（季調値）



(資料) 内閣府

# 財輸出は減少、インバウンド需要は急回復

## ◆財輸出は中国向けが大きく減少

2022年12月の実質輸出は減少。地域別にみると、米国・欧州向けが頭打ちとなったほか、感染拡大で生産活動が停滞した中国向けが大きく減少。

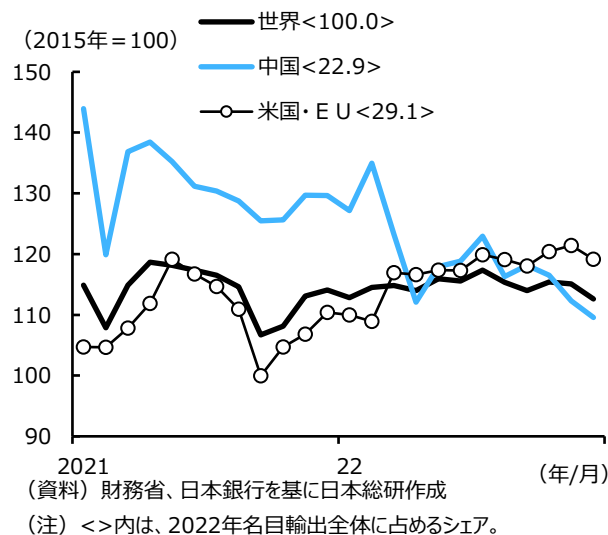
先行きを展望すると、輸出は底堅く推移する見通し。景気減速感が強まる米国・欧州向けが弱含む一方、中国向けの輸出は、現地の経済活動が回復に向かうにつれて増加へ転じる見込み。1月の中国の製造業PMIは、4ヵ月ぶりに改善・悪化の分かれ目となる50を超える水準に回復。

## ◆訪日外国人数は急回復

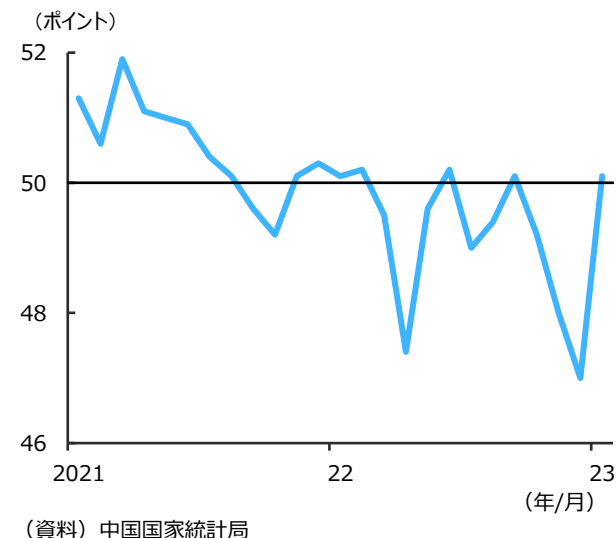
2022年12月の訪日外国人数は137万人と、2019年対比で5割以上の水準まで回復。円安によって、10～12月期の一人当たり旅行支出額は、2019年の1.3倍に増加。

先行きも、インバウンド需要は回復基調が続く見通し。コロナ前に訪日客の3割を占めていた中国では、ゼロコロナ政策が撤廃されたことで厳格な渡航制限が解除。わが国では、中国人観光客に対して入国時に新型コロナの陰性証明書の提示を義務付けるなど水際対策を強化しているものの、こうした規制が解除されればインバウンド需要の回復ペースは一段と加速する見通し。

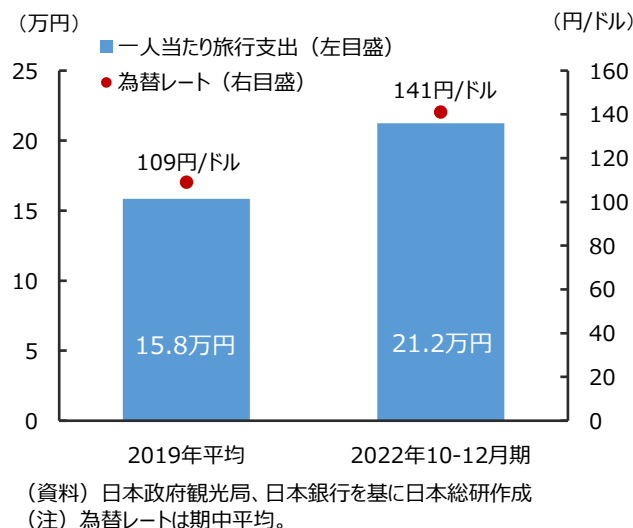
### 地域別実質輸出（季調値）



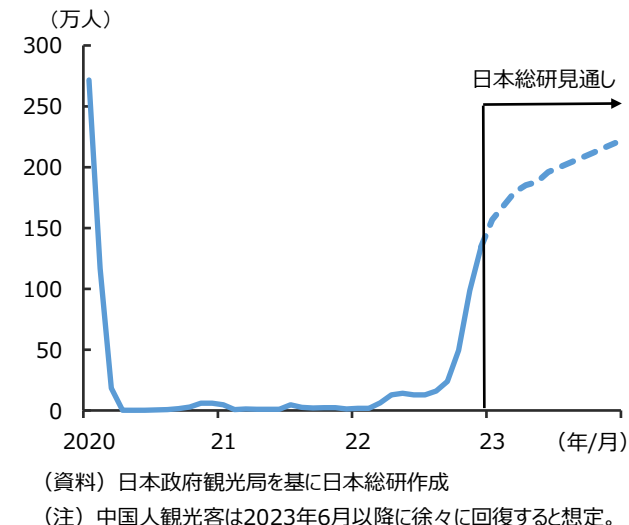
### 中国の製造業PMI



### 一人当たり旅行支出と為替レート



### 訪日外国人数（季調値）



# ■ 高水準の企業収益に支えられ、設備投資は先行きも増加

## ◆ 企業収益は高水準を維持

法人企業統計によると、2022年7～9月期の経常利益は前期比▲5.3%と4四半期ぶりの減益。大企業と比べて価格転嫁が遅れている中小企業の収益環境が悪化。10～12月期は、インバウンド需要の急増やサービス消費の回復を受け、宿泊・飲食サービス業を中心に増益となった模様。

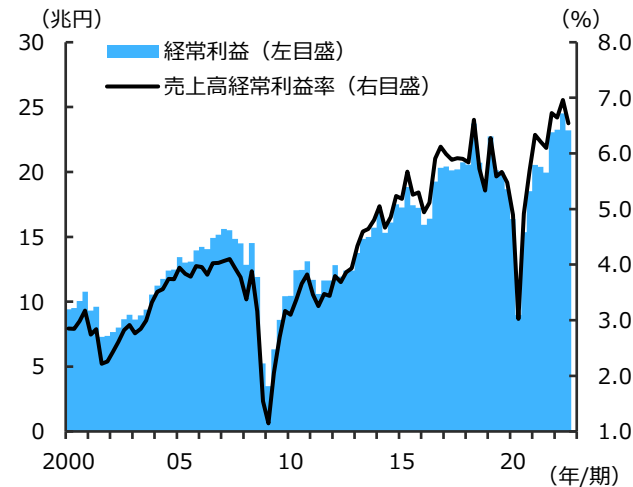
先行き、企業収益は高水準で推移する見通し。海外景気の減速などを背景に製造業の収益は弱含みが予想されるものの、経済活動の正常化に伴い非製造業の収益は一段と改善する見込み。中小企業では、円安・資源高の一服によりコスト増大圧力が弱まるほか、価格転嫁が徐々に進むことで、収益環境が改善に向かう見込み。

## ◆ 設備投資への積極的な姿勢は不変

設備投資は緩やかに増加。形態別の設備投資をみると、機械投資の回復が一服した一方、ソフトウェア投資や建設投資が増加基調を維持。

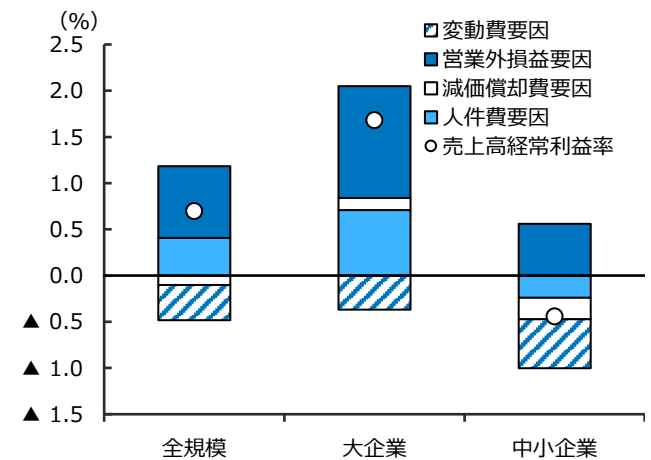
先行きの設備投資も増加する見通し。日銀短観の2022年12月調査では、今年度の設備投資が大きく増加する計画に変更なし。サービス需要の回復に伴い、これまで投資が控えられてきた対面型サービス業でも設備投資が増加する見通し。ただし、海外経済の減速が製造業の投資意欲を減退させるリスクに注意が必要。

## 経常利益と売上高経常利益率（季調値）



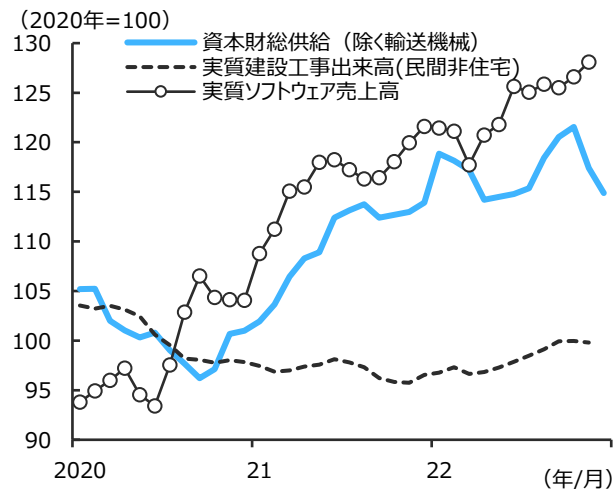
(資料) 財務省を基に日本総研作成  
(注) 全規模・全産業（金融・保険業を除く）。

## 売上高経常利益率の変化の要因分解



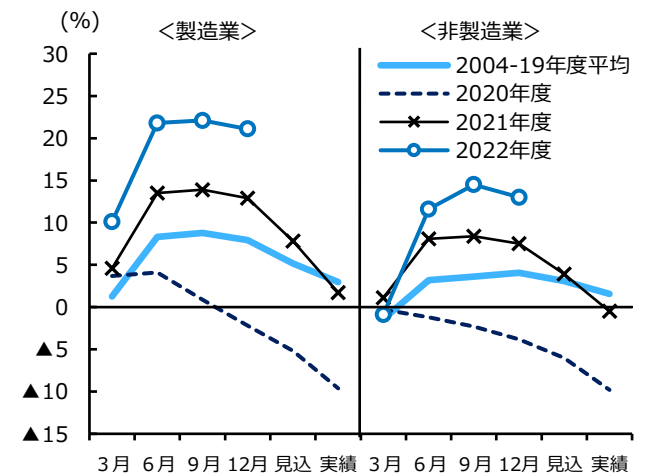
(資料) 財務省を基に日本総研作成  
(注1) 全規模・全産業（金融・保険業を除く）。  
(注2) 2022年7～9月期と2019年7～9月期との差。

## 形態別の民間設備投資（季調値）



(資料) 経済産業省などを基に日本総研作成  
(注) 後方3か月移動平均。

## 設備投資計画の足取り（全規模、前年度比）



(資料) 日本銀行  
(注) ソフトウェアを含み、土地・研究開発投資を含まない。

# 雇用情勢は改善傾向、先行きは大企業を中心に賃上げ

## ◆強まる人手不足感

雇用情勢は改善傾向。2022年12月の失業率は2.5%と低位で推移。就業者数は、振れを伴いつつも緩やかな増加基調を維持。回復が遅れていた宿泊・飲食なども持ち直し。新規求人に対する充足率は、正社員で10%を下回るなど人手不足が深刻化。

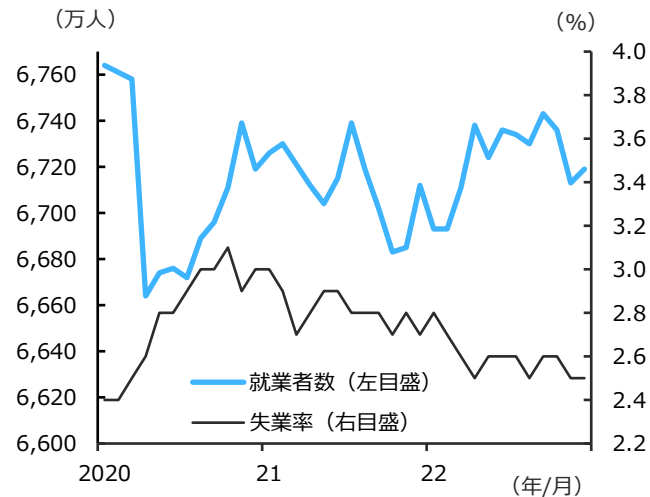
先行き、労働需給のひっ迫が一段と強まる見込み。経済活動の正常化に伴い、労働需要は一段と強まる見通し。一方、労働力率はすでにコロナ前の水準を上回っており、女性や高齢者の新たな労働市場参入による追加的な労働供給の余地は限定的。

## ◆大企業を中心に賃上げの動き

2022年12月の現金給与総額は前年比+3.3%と引き続き増加。コロナ禍による落ち込みから回復している対面型サービス、運輸などの賃金上昇が全体をけん引。大企業を中心に、物価高に対応したインフレ手当を支給する動きも。

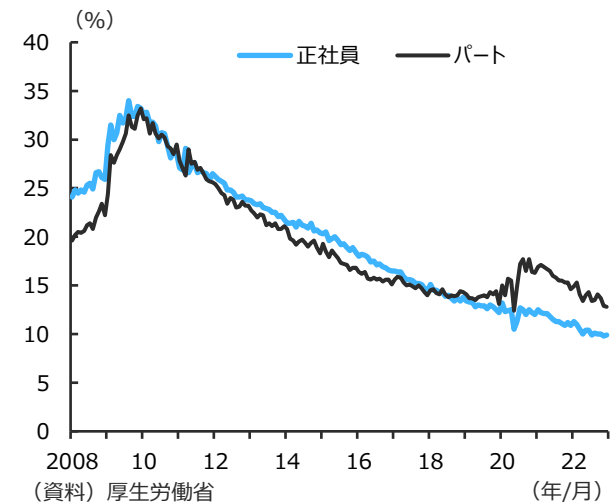
先行きは、足元の物価高を踏まえたベアの広がりや人手不足の深刻化を受けて、幅広い業種で賃金が上昇する見込み。2023年の春闘賃上げ率は、昨年を0.5%ポイント上回る+2.7%と予想。正社員の所定内賃金は上昇する見込み。非正規雇用の賃金も、人手不足の強まりや最低賃金引き上げの影響で伸びを高める見込み。一方、収益環境の改善が遅れている中小企業では当面慎重な賃金設定スタンスが維持される見通し。

## 就業者数と失業率（季調値）



(資料) 総務省

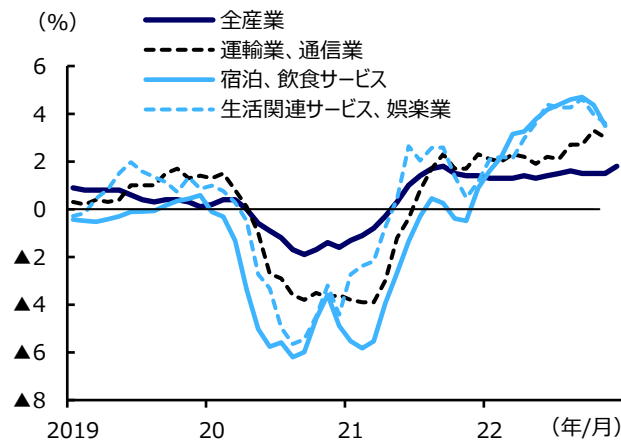
## 求人充足率（季調値）



(資料) 厚生労働省

(注) 就職件数÷新規求人数。

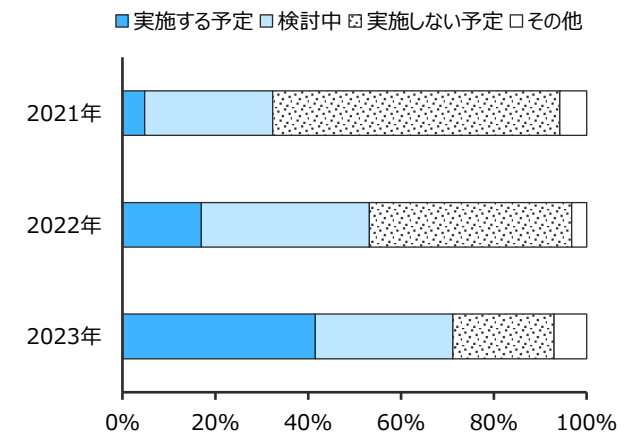
## 名目賃金（前年比）



(資料) 厚生労働省を基に日本総研作成

(注) 共通事業所ベース。後方6ヵ月移動平均。

## 自社のベースアップ状況



(資料) 労務行政研究所

(注) 上場企業等の人事・労務担当部長に対するアンケート調査。調査時期は前年12月～当年1月半ば。

# ■ ウィズコロナ移行と過剰貯蓄に支えられ、個人消費は持ち直し

## ◆ 個人消費は持ち直しの動き

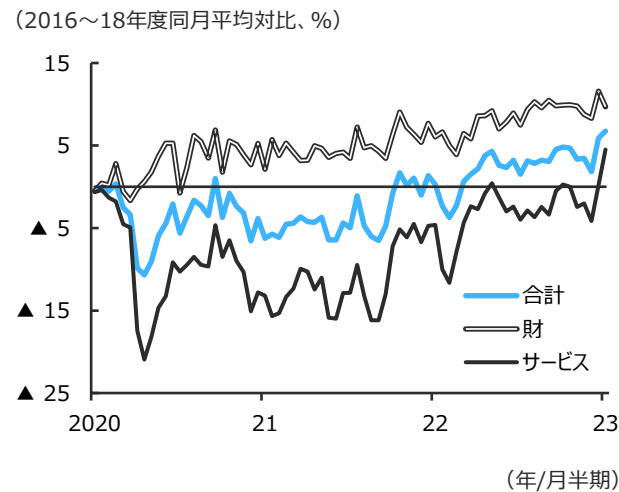
サービス消費は、足元で持ち直し。3年ぶりに行動制限のない年末年始となったことで、旅行、外食などの対面型サービスを中心に復調。財消費も堅調に推移。供給制約が緩和されつつある乗用車販売の持ち直しも全体の消費を押し上げ。

## ◆ 過剰貯蓄が消費の支え

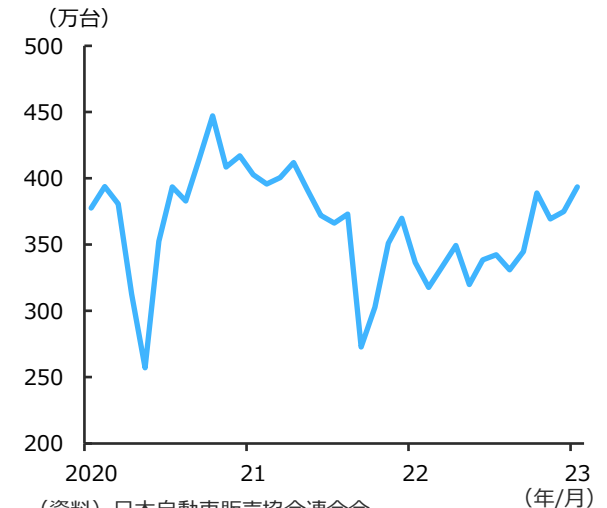
先行きの個人消費は、サービスを中心に緩やかに回復する見込み。対面型サービス消費は依然としてコロナ前の水準を大きく下回っており、回復余地は大。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5月8日から「5類」へ引き下げられるなど、ウィズコロナの生活様式が定着することで、感染を警戒した消費抑制傾向は薄れていく見通し。

コロナ禍による消費抑制で積み上がった過剰貯蓄も消費回復を下支えする見込み。過剰貯蓄は、勤労者世帯で平均60万円、引退世帯で同70万円弱と、物価高による年間負担増加額の7～8倍に積み上がっている状況。消費者が実感するインフレ率が2008年以来となる10%に達しているものの、先行きの消費を現在よりも減らす予定の消費者の割合は、当時に比べ限定的。

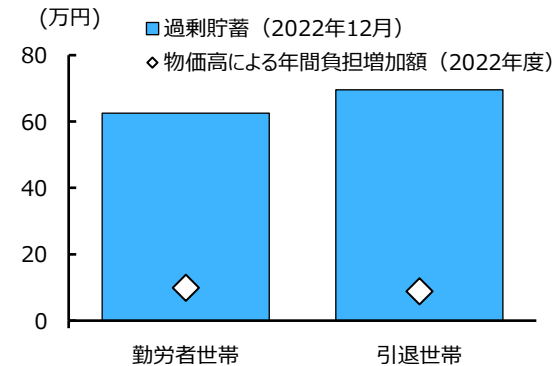
## 国内家計の消費額



## 新車登録台数 (年率季調値)

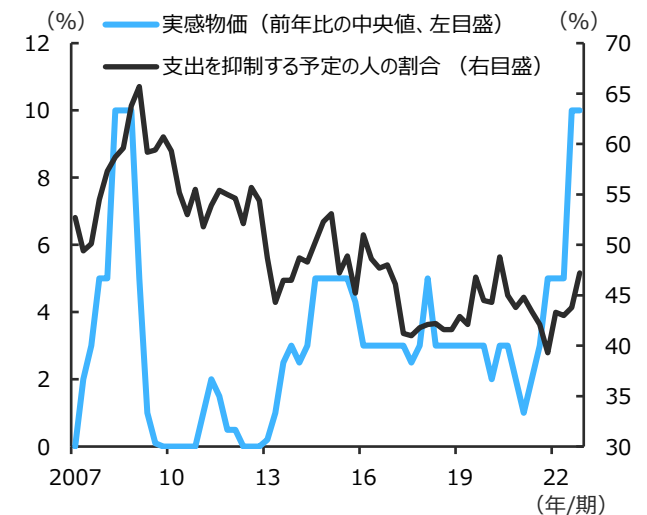


## 家計の過剰貯蓄と物価高による負担増加額



(資料) 総務省  
(注1) 二人以上の世帯。引退世帯は、世帯主が60歳以上無職の世帯。  
(注2) 過剰貯蓄は、当該月の可処分所得×(2019年度同月の消費性向-当該月の消費性向)で算出した貯蓄額の2020年4月以降の累計。

## 実感物価と消費意欲





# トピック：電気・都市ガス代は年央以降に上昇

## ◆電気・都市ガス代の見通し

電気・都市ガス代は、2月以降にいったん下落した後、年央から年後半にかけて再び上昇する見通し。この結果、電気・都市ガス代は消費者物価（生鮮食品を除く総合）の前年比を年央にかけて押し下げた後、秋以降に再び押し上げ。

## ◆背景に激変緩和措置と電気代値上げ

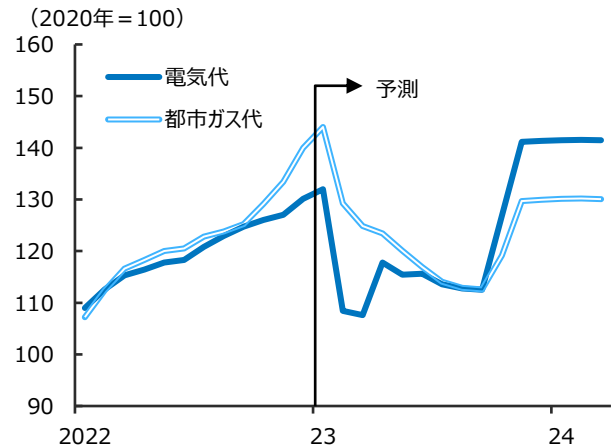
こうした動きには、政府による価格抑制策と電力会社による値上げが影響。

政府による電気・都市ガス価格激変緩和措置が2月以降の電気・都市ガス代を抑制。政府は電気・都市ガスの小売事業者に値引き原資を支給。これを元手に各社は料金値引きを実施。この措置は、家計負担を電気代で2割、都市ガス代で1割強軽減。

もともと、電気・都市ガス価格激変緩和措置は時限措置で、9月に半減する予定。予定通り同措置が10月に終了すれば、コアCPIに対する押し下げ効果はく落。

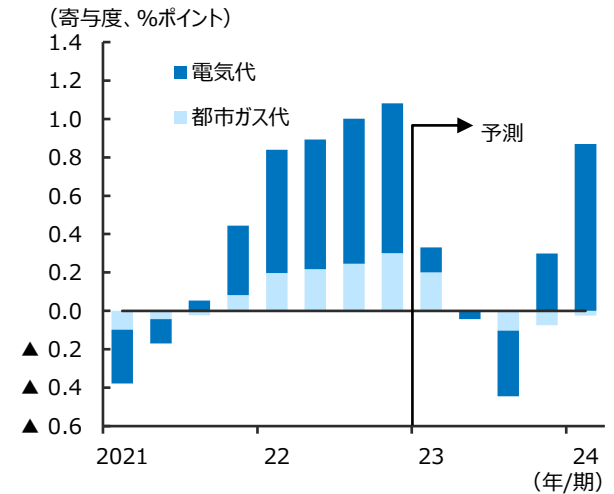
さらに、電力会社による値上げも電気代を押し上げる見込み。最近の資源高により収益を圧迫されている電力各社が、春以降の規制部門値上げを申請。国の審査を経て値上げ幅は圧縮される可能性があるが、こうした値上げが、4月以降、激変緩和措置の物価押し下げ効果を一部相殺する見込み。

## CPIの電気・都市ガス代



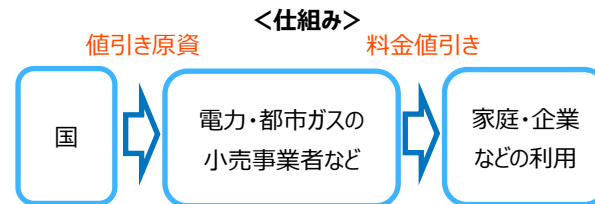
(資料) 総務省、資源エネルギー庁を基に日本総研作成 (注1) 電気代規制部門の値上げ幅は20%と仮定。(注2) 電気・都市ガス価格激変緩和措置は9月に値引き額半減、10月に終了と仮定。

## 電気・都市ガス代がコアCPIに与える影響



(資料) 総務省、資源エネルギー庁などを基に日本総研作成

## 電気・都市ガス代の軽減策

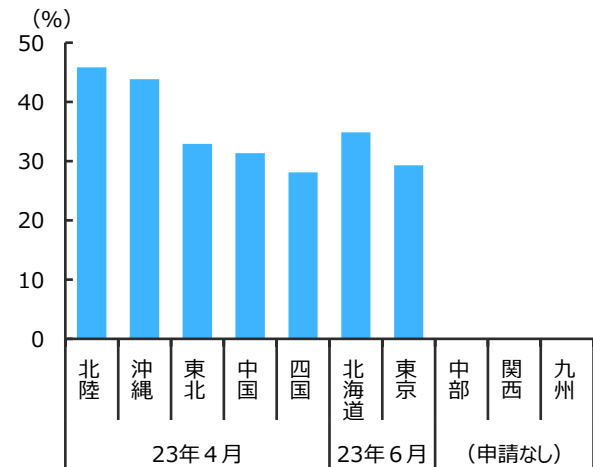


### <概要>

	期間	値引き幅	コアCPIへの影響
電気代 (家庭向け)	2023年1～9月(9月は値引き額半減)	20%程度	▲0.8% 下押し
都市ガス代		10～15%程度	▲0.1% 下押し

(資料) 経済産業省などを基に日本総研作成 (注) コアCPIへの影響は2023年前半の値。

## 電力10社の値上げ申請状況



(資料) 経済産業省などを基に日本総研作成 (注) 規制部門の平均値上げ幅。下段は値上げ時期。

# 経済活動の正常化が景気回復の支えに

## わが国主要経済指標の予測値（2023年2月9日時点）

### ◆インバウンド需要の回復が景気を押し上げ

2022年10～12月期のわが国経済は、サービス輸入の反動減に加え、インバウンド需要の急回復により、高めの成長が実現した模様。

1～3月期以降も、経済活動の正常化を背景に、景気は回復する見通し。インバウンド需要が本格回復するほか、個人消費もサービス関連を中心に増加する見込み。物価高が家計の購買力を下押ししているものの、コロナ禍で積み上がった家計の貯蓄が当面の消費の原資となる見込み。その後は、物価高や人手不足を背景とする賃金上昇が消費の下支えとなる見込み。

設備投資は増加基調が続く見通し。脱炭素化に向けた環境投資や省力化を目的とする情報化投資など、コロナ後を見据えた設備投資が旺盛。高水準の企業収益が続くことに加え、企業が保有する現預金が積み上がっていることも、資金面から設備投資を押し上げ。

### ◆2023年度の成長率は+1.5%

2022年度の成長率は+1.6%と、コロナ禍による落ち込みからのリバウンドを背景に高めのプラス成長となる見通し。2023年度は+1.5%、2024年度は+1.3%と、ゼロ%台半ばの潜在成長率を上回る見込み。

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2022年		2023年				2024年				2025年	2022年度			2023年度			2024年度		
	7～9 (実績)	10～12 (予測)	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	(予測)			(予測)					
実質GDP	▲0.8	2.6	2.4	1.4	1.1	1.1	1.1	1.2	1.4	1.5	1.5	1.6	1.5	1.3	1.6	1.5	1.3			
個人消費	0.5	1.2	2.2	1.5	1.0	1.0	1.1	1.2	1.3	1.3	1.4	2.5	1.3	1.2	2.5	1.3	1.2			
住宅投資	▲2.0	0.6	3.0	2.5	0.8	0.2	0.0	▲0.1	0.0	▲0.1	0.0	▲4.3	1.3	0.1	▲4.3	1.3	0.1			
設備投資	6.2	2.8	3.3	3.1	3.0	3.0	3.0	2.7	2.6	2.8	2.9	3.4	3.2	2.8	3.4	3.2	2.8			
在庫投資 (寄与度)	(0.4)	(▲0.3)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.3)	(▲0.0)	(▲0.0)	(▲0.0)	(▲0.0)	(▲0.0)			
政府消費	0.5	0.4	0.1	0.2	0.1	0.1	0.1	(0.1)	0.0	0.0	0.0	1.1	0.2	0.1	1.1	0.2	0.1			
公共投資	3.8	2.4	2.0	1.6	1.4	1.2	1.2	1.0	0.8	0.8	0.8	▲2.7	1.8	1.0	▲2.7	1.8	1.0			
純輸出 (寄与度)	(▲2.5)	(1.8)	(0.3)	(▲0.2)	(▲0.1)	(▲0.1)	(▲0.1)	(0.0)	(0.1)	(0.2)	(0.2)	(▲0.0)	(▲0.0)	(0.0)	(▲0.0)	(▲0.0)	(0.0)			
輸出	8.6	8.8	2.6	1.1	1.8	2.0	2.0	2.8	3.5	4.0	4.2	5.5	3.0	2.9	5.5	3.0	2.9			
輸入	22.7	0.7	1.0	2.0	2.2	2.1	2.3	2.4	2.5	2.8	3.0	7.7	2.8	2.4	7.7	2.8	2.4			

(前年同期比、%)

名目GDP	1.3	2.9	4.3	3.4	4.5	2.5	1.8	1.7	2.0	1.9	2.3	2.5	3.0	2.0
GDPデフレーター	▲0.3	1.8	1.9	1.9	2.5	1.1	0.6	0.6	0.8	0.6	0.9	0.8	1.5	0.7
消費者物価指数 (除く生鮮)	2.7	3.8	3.5	2.6	1.3	1.5	2.1	2.2	2.6	1.5	1.4	3.1	1.9	1.9
(除く生鮮、エネルギー)	1.6	2.8	3.5	2.9	1.8	1.1	1.2	1.3	1.4	1.6	1.6	2.2	1.7	1.5
鉱工業生産	4.2	▲0.3	2.1	6.2	0.8	3.9	2.0	1.2	1.4	1.5	2.1	0.6	3.2	1.6
完全失業率 (%)	2.6	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.6	2.4	2.3
経常収支 (兆円)	2.38	1.57	3.72	2.82	1.84	3.82	2.98	3.14	3.22	3.35	3.46	10.0	11.46	13.17
対名目GDP比 (%)	1.8	1.1	2.6	2.0	1.3	2.5	2.1	2.2	2.2	2.2	2.3	1.8	2.0	2.2
円ドル相場 (円/1ドル)	138	141	132	131	129	128	127	125	124	124	123	135	129	124
原油輸入価格 (ドル/バレル)	112	99	83	87	90	90	92	92	91	90	89	101	90	91

(資料) 内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを基に日本総研作成

### 海外経済の前提

(前年比、%)

	2022年	2023年	2024年
	(予測)		
米国	2.1	1.2	1.3
ユーロ圏	3.5	0.6	0.7
中国	3.0	5.3	4.8

### 過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2022年度	2023年度	2024年度
	(予測)		
11月号	2.0	1.5	1.3
12月号	1.7	1.5	1.3
1月号	1.7	1.5	1.3

# 価格転嫁の動きは継続、コアCPIは4%台に

## ◆強まる企業の価格転嫁姿勢

2022年12月のコアCPIは前年比+4.0%と41年ぶりの高い伸びに。昨秋にかけての円安や資源高による輸入コストの上昇が価格に転嫁され、幅広い財品目が大きく上昇。サービスでも、外食などを中心に値上げが広がり。

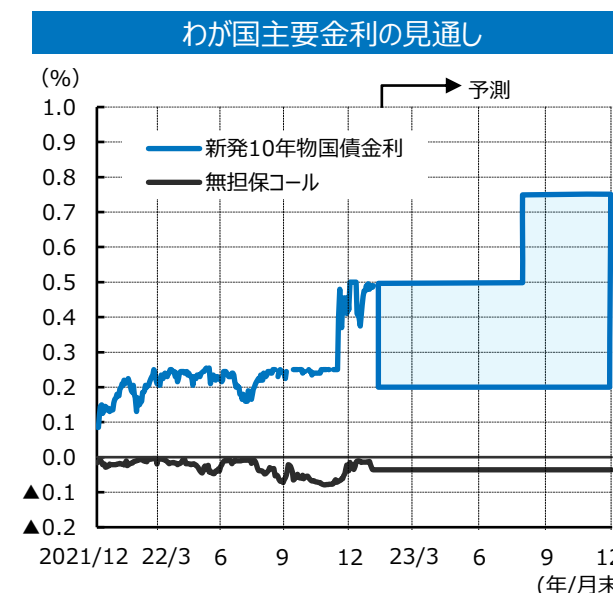
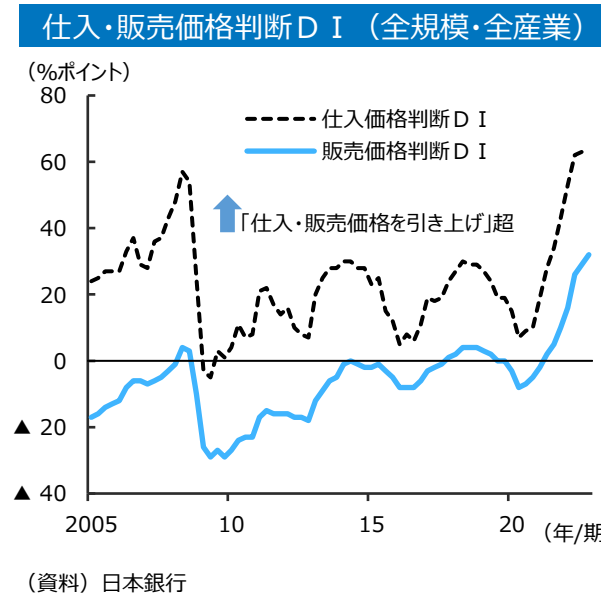
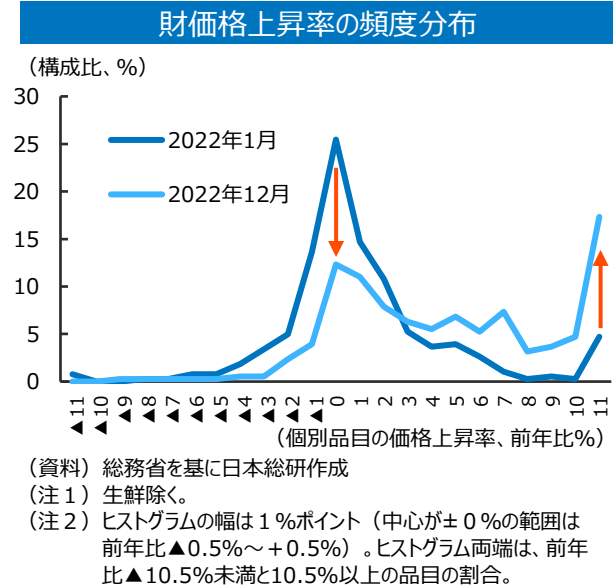
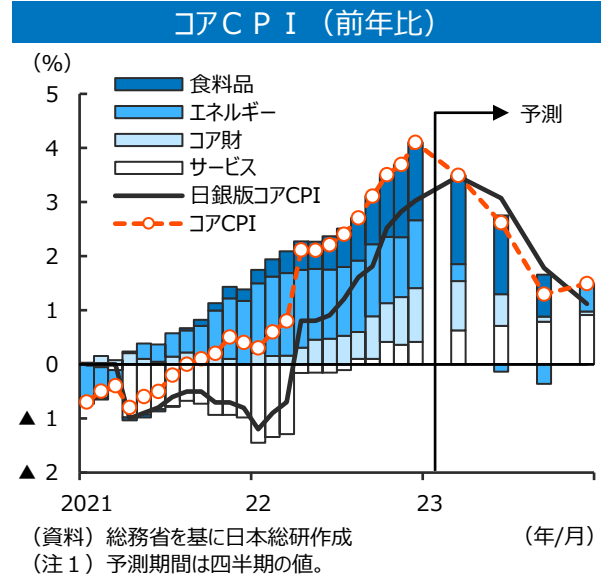
2月以降、コアCPIは伸びが鈍化する見込み。電気・ガス代の負担軽減策がエネルギー価格を押し下げることが主因。一方、生鮮食品とエネルギーを除いた日銀版コアCPIの伸びは春ごろにかけて加速すると予想。今次局面では、過去に比べて企業が仕入価格の上昇を販売価格に転嫁する動きが強まっていることが背景。

2023年後半には、原材料高の価格転嫁の動きが落ち着く一方、賃金上昇によるインフレ圧力が徐々に強まる見込み。

## ◆変動許容幅拡大で長期金利は上昇へ

日銀は、1月の金融政策決定会合で、金融政策の現状維持を決定。長期金利は、金融政策が再修正されるとの観測が強まり、一時的に日銀が上限と位置付ける0.5%を超えたものの、会合後は+0.4%前後へ低下。

先行きを展望すると、日銀は市場機能の改善を理由に、夏場にかけて再び長期金利の変動許容幅を±0.75%に拡大すると予想。これに伴い、長期金利は+0.5%超で推移する見通し。



# 内外市場データ (月中平均)

	短期金利	1-0円 (TIBOR)		円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担O/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	F F O/N (%)	1-03ヵ月 (%)	10年国債 (%)	N Yダウ 工業株 (ドル)	1-03ヵ月 (%)	10年国債 (%)
19/4	▲ 0.07	0.05	0.10	▲ 0.02	▲ 0.01	0.13	▲ 0.15	▲ 0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲ 0.31	0.01
19/5	▲ 0.05	0.05	0.10	▲ 0.03	▲ 0.02	0.11	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲ 0.31	▲ 0.08
19/6	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.09	▲ 0.09	0.04	▲ 0.21	▲ 0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.38	2.40	2.07	26160.10	▲ 0.33	▲ 0.27
19/7	▲ 0.07	0.04	0.11	▲ 0.09	▲ 0.10	0.03	▲ 0.20	▲ 0.14	1.48	0.96	108.25	121.38	21593.68	1573.16	2.40	2.29	2.05	27089.19	▲ 0.37	▲ 0.34
19/8	▲ 0.05	0.04	0.09	▲ 0.13	▲ 0.16	▲ 0.06	▲ 0.27	▲ 0.22	1.48	0.95	106.23	118.16	20629.68	1501.08	2.13	2.16	1.62	26058.23	▲ 0.41	▲ 0.63
19/9	▲ 0.06	0.01	0.06	▲ 0.13	▲ 0.14	▲ 0.04	▲ 0.29	▲ 0.22	1.48	0.95	107.51	118.34	21585.46	1579.13	2.04	2.13	1.69	26900.21	▲ 0.42	▲ 0.57
19/10	▲ 0.03	0.01	0.05	▲ 0.13	▲ 0.13	0.00	▲ 0.27	▲ 0.16	1.48	0.95	108.16	119.61	22197.47	1617.12	1.83	1.98	1.70	26736.80	▲ 0.41	▲ 0.45
19/11	▲ 0.05	0.02	0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.20	▲ 0.09	1.48	0.95	109.91	120.32	23278.09	1697.37	1.55	1.90	1.82	27797.05	▲ 0.40	▲ 0.33
19/12	▲ 0.04	0.02	0.05	▲ 0.01	0.01	0.11	▲ 0.12	▲ 0.01	1.48	0.95	109.11	121.26	23660.38	1724.59	1.55	1.91	1.86	28167.01	▲ 0.40	▲ 0.27
20/1	▲ 0.03	0.02	0.09	▲ 0.00	0.01	0.09	▲ 0.13	▲ 0.01	1.48	0.95	109.28	121.35	23642.92	1719.06	1.55	1.82	1.76	28879.99	▲ 0.39	▲ 0.27
20/2	▲ 0.02	0.02	0.09	▲ 0.05	▲ 0.07	0.02	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	0.95	110.03	120.00	23180.37	1669.97	1.58	1.68	1.51	28519.73	▲ 0.41	▲ 0.43
20/3	▲ 0.05	0.01	0.08	▲ 0.11	▲ 0.10	▲ 0.01	▲ 0.21	▲ 0.02	1.48	0.95	107.69	119.08	18974.00	1385.57	0.65	1.10	0.88	22637.42	▲ 0.42	▲ 0.52
20/4	▲ 0.04	▲ 0.00	0.09	▲ 0.04	▲ 0.05	0.02	▲ 0.14	0.01	1.48	1.06	107.80	117.18	19208.36	1412.35	0.05	1.09	0.65	23293.90	▲ 0.25	▲ 0.43
20/5	▲ 0.04	▲ 0.04	0.07	▲ 0.04	▲ 0.05	0.03	▲ 0.15	▲ 0.00	1.48	1.06	107.22	116.93	20543.26	1488.06	0.05	0.40	0.67	24271.02	▲ 0.27	▲ 0.50
20/6	▲ 0.05	▲ 0.05	0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.06	▲ 0.14	0.02	1.48	1.05	107.61	121.14	22486.93	1585.75	0.08	0.31	0.72	26062.27	▲ 0.38	▲ 0.40
20/7	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.04	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.05	106.72	122.44	22529.47	1560.76	0.09	0.27	0.62	26385.83	▲ 0.44	▲ 0.46
20/8	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.02	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.11	0.04	1.48	1.01	106.05	125.44	22901.45	1595.08	0.10	0.25	0.65	27821.37	▲ 0.48	▲ 0.47
20/9	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.03	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	105.61	124.48	23306.95	1632.81	0.09	0.24	0.68	27733.40	▲ 0.49	▲ 0.49
20/10	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	105.21	123.80	23451.44	1629.03	0.09	0.22	0.78	28005.10	▲ 0.51	▲ 0.57
20/11	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	104.41	123.60	25384.87	1714.50	0.09	0.22	0.87	29124.04	▲ 0.52	▲ 0.57
20/12	▲ 0.04	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.05	▲ 0.04	0.04	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	103.76	126.32	26772.95	1780.72	0.09	0.23	0.92	30148.58	▲ 0.54	▲ 0.57
21/1	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.06	▲ 0.04	0.05	▲ 0.12	0.04	1.48	1.00	103.72	126.29	28189.06	1842.18	0.09	0.22	1.06	30821.35	▲ 0.55	▲ 0.53
21/2	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	▲ 0.01	0.12	▲ 0.11	0.09	1.48	1.00	105.37	127.44	29458.80	1911.21	0.08	0.19	1.24	31283.91	▲ 0.54	▲ 0.39
21/3	▲ 0.03	▲ 0.06	▲ 0.05	▲ 0.04	0.00	0.15	▲ 0.13	0.11	1.48	1.00	108.72	129.37	29315.30	1947.82	0.07	0.19	1.60	32373.29	▲ 0.54	▲ 0.32
21/4	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.13	▲ 0.12	0.10	1.48	1.00	109.03	130.52	29426.75	1941.37	0.07	0.18	1.62	33803.29	▲ 0.54	▲ 0.28
21/5	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	0.00	0.12	▲ 0.12	0.09	1.48	1.00	109.15	132.61	28517.09	1908.12	0.06	0.15	1.61	34270.31	▲ 0.54	▲ 0.17
21/6	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.01	0.10	▲ 0.11	0.06	1.48	1.00	110.15	132.63	28943.23	1953.44	0.08	0.13	1.51	34289.91	▲ 0.54	▲ 0.21
21/7	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.03	▲ 0.03	0.05	▲ 0.12	0.03	1.48	1.00	110.23	130.35	28118.76	1931.88	0.10	0.13	1.31	34798.80	▲ 0.55	▲ 0.35
21/8	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.02	▲ 0.02	0.05	▲ 0.12	0.02	1.48	1.00	109.84	129.27	27692.73	1931.13	0.09	0.12	1.28	35243.97	▲ 0.55	▲ 0.46
21/9	▲ 0.03	▲ 0.07	▲ 0.05	▲ 0.00	0.01	0.09	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	110.17	129.62	29893.57	2063.04	0.08	0.12	1.36	34688.42	▲ 0.55	▲ 0.30
21/10	▲ 0.04	▲ 0.07	▲ 0.05	0.01	0.04	0.14	▲ 0.10	0.09	1.48	1.00	113.17	131.28	28586.20	1991.44	0.08	0.13	1.58	35055.52	▲ 0.55	▲ 0.15
21/11	▲ 0.05	▲ 0.07	▲ 0.05	0.01	0.03	0.12	▲ 0.11	0.07	1.48	1.00	114.06	130.12	29370.61	2022.87	0.08	0.16	1.56	35848.57	▲ 0.57	▲ 0.25
21/12	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.05	0.00	0.02	0.11	▲ 0.10	0.06	1.48	1.00	113.93	128.84	28514.23	1976.98	0.08	0.21	1.46	35641.33	▲ 0.58	▲ 0.31
22/1	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.03	0.04	0.08	0.19	▲ 0.07	0.14	1.48	1.00	114.86	130.00	27903.99	1954.51	0.08	0.26	1.76	35456.14	▲ 0.56	▲ 0.06
22/2	▲ 0.04	▲ 0.05	▲ 0.03	0.08	0.14	0.28	▲ 0.03	0.21	1.48	1.08	115.23	130.70	27066.53	1917.67	0.08	0.43	1.93	34648.48	▲ 0.53	0.21
22/3	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.03	0.08	0.15	0.32	▲ 0.03	0.20	1.48	1.10	118.70	130.77	26584.08	1885.51	0.20	0.84	2.12	34029.74	▲ 0.50	0.33
22/4	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.00	0.10	0.21	0.42	▲ 0.05	0.24	1.48	1.10	126.41	136.53	27043.33	1902.34	0.33	1.11	2.75	34314.99	▲ 0.45	0.79
22/5	▲ 0.03	▲ 0.05	▲ 0.01	0.10	0.20	0.41	▲ 0.06	0.24	1.48	1.10	128.79	136.28	26653.77	1879.00	0.77	1.48	2.89	32379.46	▲ 0.39	1.00
22/6	▲ 0.04	▲ 0.01	0.02	0.13	0.25	0.49	▲ 0.06	0.24	1.48	1.18	134.15	141.71	26958.39	1895.96	1.21	2.00	3.13	31446.71	▲ 0.24	1.50
22/7	▲ 0.01	▲ 0.01	0.04	0.11	0.20	0.43	▲ 0.07	0.23	1.48	1.20	136.65	139.15	26986.74	1908.46	1.68	2.61	2.89	31535.32	0.04	1.14
22/8	▲ 0.02	▲ 0.02	▲ 0.02	0.10	0.18	0.38	▲ 0.09	0.20	1.48	1.20	135.36	137.02	28351.67	1964.16	2.33	2.95	2.89	33009.56	0.40	1.11
22/9	▲ 0.05	▲ 0.01	▲ 0.02	0.15	0.28	0.53	▲ 0.07	0.25	1.48	1.24	143.21	141.78	27418.99	1922.22	2.56	3.45	3.51	30649.56	1.01	1.83
22/10	▲ 0.05	▲ 0.02	▲ 0.02	0.16	0.31	0.60	▲ 0.04	0.25	1.48	1.25	147.13	144.84	26983.20	1894.99	3.08	4.14	3.97	30570.68	1.43	2.20
22/11	▲ 0.06	▲ 0.02	▲ 0.02	0.16	0.31	0.62	▲ 0.04	0.25	1.48	1.25	142.06	144.99	27903.32	1967.73	3.78	4.65	3.87	33417.96	1.83	2.07
22/12	▲ 0.06	▲ 0.01	▲ 0.01	0.24	0.45	0.75	0.00	0.33	1.48	1.25	134.90	142.86	27214.69	1934.71	4.10	4.74	3.62	33482.26	2.06	2.13
23/1	▲ 0.02	▲ 0.01	0.02	0.00	0.02	0.11	0.02	0.47	1.48	1.37	130.38	140.53	26606.28	1925.82	4.10	4.81	3.54	33656.00	2.35	2.22